

〈 H.I.S. 2009 年ゴールデンウィークの海外旅行予約動向速報 〉

## 遠距離旅行先（欧米豪）の人気復活へ

円高と燃油サーチャージ値下がりが追い風に

株式会社エイチ・アイ・エス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:平林朗、以下 H.I.S.)は、2009 年のゴールデンウィーク期間(4月25日～5月6日)の海外旅行予約動向についてまとめました。(4月1日現在)

4/25	4/26	4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6
土	日	月	火	水・祝	木	金	土	日・祝	月・祝	火・祝	水・祝
				← 最大 12 連休 →							
								← 5 連休 →			

今年のゴールデンウィークは、最大 12 連休、カレンダーどおりでも 5 連休という日並びのよさと、「円高」「燃油サーチャージ値下がり」を追い風として、予約人数の前年同日比は 126%と好調に推移しています。

2009 年ゴールデンウィークの海外旅行予約動向に見られる傾向は次のとおりです。

### 遠距離旅行先 ヨーロッパ・アメリカ・オセアニアの人気復活 安・近・短と手ごろなアジアは堅調

#### 《2009 年のゴールデンウィークの主な傾向》

比較は前年同日比

#### 遠距離旅行先の人気復活 ヨーロッパ・アメリカ・オセアニアの人気復活

昨年は日並びと燃油サーチャージの影響で、予約数が低迷していたヨーロッパやアメリカ、オーストラリアなど遠距離の旅行先は 132%と、本年 4 月以降の燃油サーチャージ値下げを背景に、人気が復活基調にあります。

燃油サーチャージは昨年と比較すると、ハワイ 28,000 円 4,000 円、欧米 40,000 円 7,000 円(参考:ともに日系航空会社)と大幅に下がりました。旅行意欲はありつつも敬遠していたお客様にとって、今回のゴールデンウィークが値下げ後初めての遠距離旅行ができる好機となっています。

その結果、人気渡航先ランキングにおいても、ホノルルが 2 位、フランス・パリが 10 位にランクアップ。さらに 20 位まで拡げると、欧米の都市は昨年ランク外だったローマ(17 位)とラスベガス(19 位)を含め 7 都市がランクインしています。(その他、12 位ロサンゼルス、13 位ロンドン、15 位ニューヨーク)。

また、イギリスが 155%と、ユーロやドルだけでなくポンド安を追い風に、ヨーロッパの中でも特に大きな伸びを見せています。

#### 安・近・短と手ごろなアジアは堅調

今やゴールデンウィークの人気渡航先では、不動の 1 位(調査開始の 2006 年以降連続 1 位)となった韓国ソウル。特に昨年末以降の円高ウォン安のお得感から渡航者は急伸。その傾向は、ゴールデンウィークでも続いています(韓国 188%)。その他、アジアで特に伸びているのは、マレーシア、バリ島、ベトナムなど、アジアの定番とは一味違った、今後が期待できる行き先で、145%とアジアの伸びを牽引しています。短期間で費用の負担感も少ないアジアは、気軽に行ける海外として定着し、さらに可能性が広がっていくと期待されます。

また、昨年は伸び悩んだ中国は、主力の北京、上海を中心に 167%と、レジャー層が戻ってきたことが伺えます。

なお、4月に入ってから数日、特に予約の伸びが大きく、燃油サーチャージ値下がりをお待ちしていたお客様が多くいらっしゃることも伺え、さらに近年、間際予約が定着していることから、今後の伸びも期待できます。

**H.I.S. 2009年ゴールデンウィークの海外旅行予約動向**

調査日：2009年4月1日

調査対象期間：2009年4月25日（土）から5月6日（水・祝）

調査対象：H.I.S.の海外ツアーと海外航空券

**<調査結果（4月1日現在）>**

予約人数：前年同日比 126%

人気出発日：

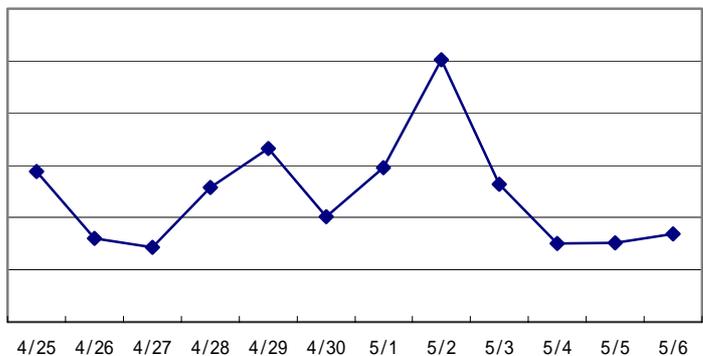
5月2日出発に集中。次いで4月29日。有給休暇を少なくしつつ、出来るかぎり長くゴールデンウィークを満喫したい様子が伺えます。

人気予約渡航先：

アジアは引き続き人気。一方でホノルルやバリ島、パリなど比較的遠方の渡航先がランクアップ。

**<人気出発日>**

1位	5月2日	(土・祝)
2位	4月29日	(水・祝)
3位	5月1日	(金)
4位	4月25日	(土)
5位	5月3日	(日・祝)



**<人気予約渡航先ランキング>**

渡航先 (2008年順位)				国別伸び率	
1位	ソウル (1位)	6位	上海 (4位)	1位	韓国 (188%)
2位	ホノルル (5位)	7位	台北 (7位)	2位	中国 (167%)
3位	グアム (2位)	8位	香港 (6位)	3位	マレーシア (164%)
4位	バンコク (3位)	9位	北京 (9位)	4位	パラオ (158%)
5位	バリ島 (8位)	10位	パリ (15位)	5位	イギリス (155%)

**本件に関するマスコミからのお問い合わせ先**

株式会社 エイチ・アイ・エス 経営企画室 担当：清國

〒163-6028 東京都新宿区西新宿 6-8-1 住友不動産新宿オークタワー29F

TEL：03-5908-2070 FAX：03-5908-2423

ホームページ：<http://www.his.co.jp/>